

# 目次

まえがき

## 序章 ————— 1

- 1 研究の背景と先行研究 1
- 2 問題の所在と本書の課題 8
- 3 本書の分析視角 9
- 4 本書の構成と資料 10

## 第1章 原爆開発をめぐるアメリカ対外関係 ————— 12

- 1 はじめに 12
- 2 マンハッタン計画への道 13
- 3 巨大プロジェクト・マンハッタン計画 19
- 4 原子力と原爆をめぐる国際関係 24
- 5 原爆の完成と爆発実験の成功 30
- 6 おわりに 32

## 第2章 ローズヴェルト大統領の原爆使用方針 ————— 35

- 1 はじめに 35
- 2 ローズヴェルトの遺産 36
- 3 原爆投下作戦準備の開始 45
- 4 おわりに 48

## 第3章 新大統領トルーマンの原爆使用をめぐる検討課題 —51 ——原爆の対日使用問題とその国際関係への影響——

- 1 はじめに 51
- 2 2つの諮問委員会からの対日原爆投下の提言 52
- 3 原爆使用と戦後の国際関係 64
- 4 おわりに 77

## 第4章 対日戦終結をめぐる国際関係と原爆——80

——ポツダム会談前夜——

- 1 はじめに 80
- 2 天皇位存続の容認による日本降伏への道 81
- 3 ソ連の対日参戦問題 89
- 4 日本本土侵攻作戦の推進 94
- 5 原爆外交の実践 100
- 6 おわりに 103

## 第5章 ポツダムにおける米英ソ首脳外交と原爆の対日使用へ向かう最後の過程——106

- 1 はじめに 106
- 2 トルーマン＝スターリン会談 107
- 3 トルーマン日記と手紙の解釈 111
- 4 イギリスによる原爆使用の承認 115
- 5 スターリンへの原爆開発成功の通知 117
- 6 ソ連の対日参戦と原爆の対日使用との間で 119
- 7 ポツダム宣言と原爆の対日使用 123
- 8 原爆の対日投下作戦 133
- 9 おわりに 141

## 終章——144

## 補章 アメリカはなぜ異なった2種類の原爆を日本に対して使用したのか——158

- 1 はじめに 158
- 2 原爆製造の見通し 159
- 3 プルトニウム生産量の増加を求めるグローヴス 161
- 4 原爆投下へ向けて 162
- 5 アメリカが実際に爆発させた原爆と使用できる予定だった原爆の種類 163

6 決まっていなかった原爆の投下予定数	165
7 おわりに	167

註

参考資料一覧

あとがき

索 引